

日本の物流を止めない。 人材は、データ収集に 時間をかけない。



現場には負担なく働いてもらいたい。

法改正により、膨大な資料を集めなければならない。

システムは色々あるが
一括管理できるカスタムできる
システムが欲しい。

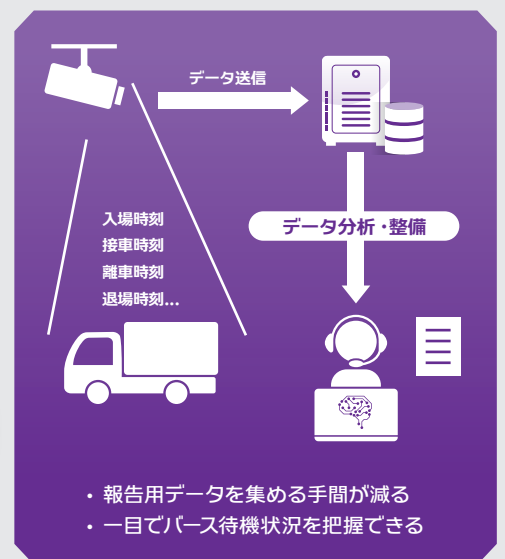
物流効率化法対応 支援パッケージとは

改正物流効率化法対応に向けて、車両の入場・接車・離車・退場やバス滞在状況を自動で記録・可視化する支援パッケージです。人手をかけず報告用データを整備でき、現場運用を大きく変えずに導入しやすいのが特長です。

**既設カメラで
運用可能**

安全運用
データは社内で完結

**資料分析
可視化する**



物流効率化法対応 支援パッケージで、できること

現場の運用を大きく変えず、必要データをAIで自動整備し社内環境を改善



改正物流効率化法
対応を支援



荷待ち状況の
可視化を支援



入場・接車・離車・
退場データを取得



人手をかけずに
バース滞在を記録



社内改善のための
データ整備を支援

導入メリット

人手をかけずにバース滞在を記録し、報告データ整備することで「物流効率化法」の対応に最適化

MERIT

01

基本イベント取得

- ・ 入場時刻
- ・ 接車時刻
- ・ 離車時刻
- ・ 退場時刻

MERIT

02

車両識別

- ・ ナンバープレート認識
- ・ 車番単位の識別管理

MERIT

05

長時間滞在検知

- ・ しきい値設定
- ・ 長時間滞在アラート
- ・ 長時間滞在車両一覧

MERIT

04

可視化・監視

- ・ 現在の滞在車両一覧
- ・ 当日入場台数
- ・ 平均滞在時間
- ・ 長時間滞在件数
- ・ バースごとの利用状況

MERIT

03

滞在履歴・時間管理

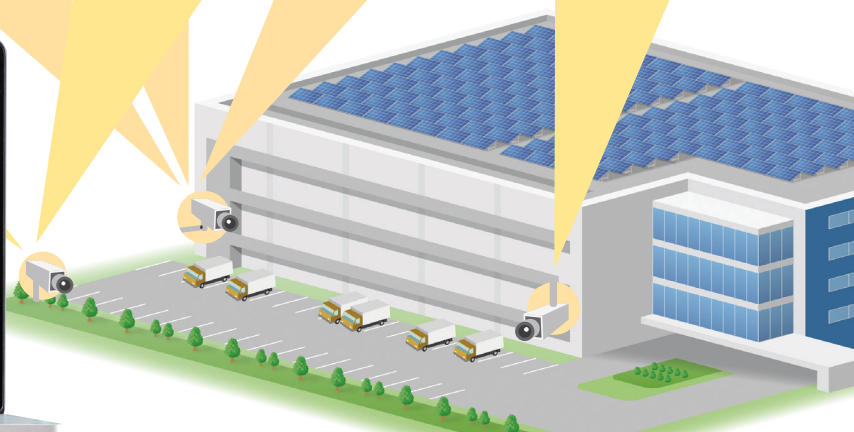
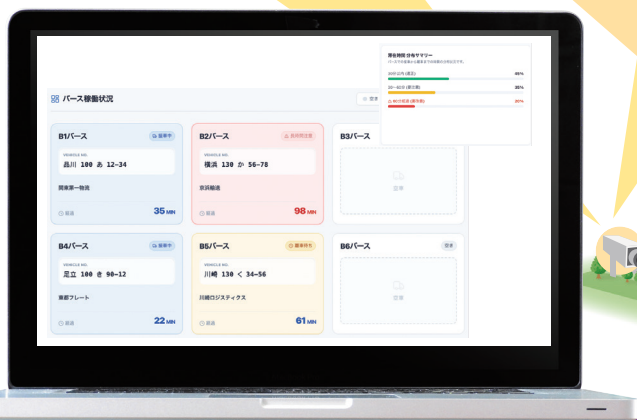
- ・ 車番単位の滞在履歴
- ・ バース単位の滞在履歴
- ・ 敷地滞在時間の自動算出
- ・ バース滞在時間の自動算出

MERIT

06

集計・出力

- ・ 日別集計
- ・ 月別集計
- ・ 車番単位集計
- ・ バース単位集計
- ・ 拠点単位集計
- ・ 履歴CSV出力
- ・ 集計CSV出力



キャンペーン価格

物流効率化法対応 支援パッケージ

1拠点

400万円 (税抜)

初期費用
に含む

- ・ サーバー
- ・ カメラ6台
- ・ 通信機器セット
- ・ 初期設定

クラウドサーバ費用
月額5万円

お問い合わせはこちら！

AI分析で
社内効率化！

